

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜市立岐阜小学校		
実 施 期 間	平成26年10月25日(土)		
実 施 概 要	事業名【ふれあいフェスタ】 第1部:「ふるさと学習」授業公開 第2部:ふるさとふれあいウォーク		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動    講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約370 人	計 約670 人
	地域関係者	約300 人	
実 施 状 況	コミュニティ・スクールの組織が関わり、学校・保護者・地域の連携・協働した取り組みを象徴する、地域をあげての行事である。 第1部:「ふるさと学習」授業公開 学び部がコーディネートした40名ほどの地域のゲストティーチャーにかかわっていただき、地域を題材にしたり地域と関連づけたりした「ふるさと学習」の授業を全学級で公開し、地域の方や保護者に参観していただくことで、コミュニティ・スクールとしての取組を知り参加していく意識を高めた。 第2部:ふるさとふれあいウォーク 子どもたちの縦割り班(48班)に保護者・地域の方が入った即席家族を作り、地域のポイントを仲良く探索した。今年は御鯨街道界隈のエリアで、ポイントのクイズやゲームで楽しく地域を学ぶ工夫をした。地域の各種団体や保護者、校区の中学生が実行委員やスタッフとして参画し、6月から準備を始め、当日も多くの人々の手によって運営された。6年生児童をリーダーとし、大人が温かく支えながら班ごとに楽しいふれあいのひとときを過ごすことができた。		
成 果 及 び 課 題	○今年度から「ふれあいフェスタ実行委員会」を要として、3部会が組織的に連携した。第1部は「学び部」が授業支援を計画的に準備し、第2部は「地域行事部」が計画、準備、運営し、「安全・安心部」が安全指導をした。コミュニティ・スクールの組織が主体となり、地域の多くの団体の協力を得てやりとげた意義は大きい。 ○地域の多くの人々とふれあい、支えられながら楽しく活動できたことにより、子どもたちは、地域の文化や自然や歴史、人々の温かさを肌で実感できた。保護者や地域の方からも、6年生のリーダーとしての活躍に感心したことや、地域の方々が楽しいひとときを共有できたことを喜ぶ声が多く寄せられた。 ▲参加した保護者・地域の方は意義を実感することができたが、地域全体からすれば、より多くの方の参加を図り、コミュニティ・スクールの取組の認知度、理解度を一層高めていく活動をさらに活発にしていく必要がある。		